

平成27年流山市教育委員会第7回定例会会議録

- 1 日 時 平成27年7月31日（金曜日）  
開会 午前 9時30分  
閉会 午後 10時40分
- 2 場 所 流山市役所4階 第1委員会室
- 3 出席委員 委 員 長 奈良 文雄  
委員長職務代理者 小林 晃一  
委 員 若松 文  
委 員 井上 菊夫  
教 育 長 後田 博美
- 4 欠席委員 なし
- 5 傍聴者 なし
- 6 出席職員 学校教育部長 田村 正人  
学校教育部次長兼学校教育課長 小澤 豊  
指導課長 濱崎 祐子  
生涯学習部長 直井 英樹  
生涯学習部次長兼生涯学習課長 戸部 孝彰  
公民館長 玉田 雅則  
図書・博物館長 小栗 信一郎
- 7 事務局職員 教育総務課長補佐兼庶務係長 大作 正巳  
教育総務課庶務係主査 矢代 薫
- 8 議案等  
議案  
第21号 平成28年度使用小学校・中学校用教科用図書の採択について  
第22号 流山市通学区域審議会委員の委嘱について

報告

第 7号 臨時代理の報告について（損害賠償の額の決定）

9 議事の内容

（開会 午前9時50分）

（開会に先立ち、議案第21号「平成28年度使用小学校・中学校用教科用図書採択について」は、委員として公正な立場での意見が公開されることにより損なわれることのないよう、通常の会議前に非公開で審議され、原案どおり可決された。）

奈良委員長

ただいまから、平成27年流山市教育委員会議第7回定例会を開会します。  
まず、平成27年流山市教育委員会議、第6回定例会の会議録をお配りしておりますが、御意見、御指摘がございますか。

（一部修正の指摘あり）

奈良委員長

一部修正のうえ、承認することにいたします。  
次に、教育長報告をお願いします。

後田教育長

それでは、教育委員会議第6回定例会以降の内容について、ご報告します。  
（1）はじめに、流山市教育委員会の計画訪問を6/17 南部中、6/29 西深井小、6/30 流山北小、7/1 東小、7/2 長崎小で実施しました。市教委の今年度の指導の重点をはじめ、授業展開後の各教科への指導及び分科会での協議を行いました。いずれの学校も、経験の浅い教職員が中心となって授業展開を行っており、こういったことが流山市の学校教育の基盤となっていることを感じました。また、6/19には、南流山中学校で県教育庁東葛飾教育事務所の指導室計画訪問が開催されました。県の指導の重点や施策などについて、市内南部地区の小中学校教員対象に実施されました。

（2）つぎに、第2回定例会6/18から開催され、7/8に閉会しました。

今議会における教育委員会に対する質問については、

①おたかの森小中学校に併設されている地域交流センターやこども図書館等の市民利用における、イベント開催、交通手段の充実、施設利用方法の強化について。

②小学校教職員の休職及び退職の実態について、休職や退職は偏りがある

か、その要因は何か。

教務主任や教頭の負荷軽減とその対策について。

③市内野球場について、野球場の規模、設備を強化する今後の計画は、また、中学生以上が試合を行える球場の増設について。

④小学校の放課後校庭開放について、放課後開放に先生が、月に1日児童と一緒に遊ぶことはできないか、また、有志の方々が行った場合、その賠償保険について。

⑤新川耕地スポーツフィールドの進捗状況について、新川耕地に計画される「新川耕地スポーツフィールド」事業についての現在の進捗状況と今後の進め方について。

⑥小・中学校に設置の太陽光発電パネルの環境学習への活用、自転車の正しい乗り方等の交通安全教育、いじめと不登校の対策として、スクールカウンセラーの全小学校配置について。

⑦流山市コミュニティスポーツリーダー会のPRの方法と活動の拡大について、新市民総合体育館のオープンに合わせ、この団体の活動を周知するために著名な指導者などを招いてはどうか。

⑧十太夫福社会館や東部公民館駐車場の台数の不足を、どう認識しているか。

⑨市内小中学校の道徳の授業は週何時間で、流山市独自の取り組みはあるか。いじめなどの防止策の本市の体制は。Q-U(楽しい学校生活を送るためのアンケート)の導入について。

⑩生涯学習センターの施設整備について、1か所和式トイレを洋式便座に改修すべきと思うがどうか。また、併設の軽食喫茶の営業時間について、延長できないか。

⑪新市民総合体育館の施設利用について、今後どのような活用が考えられるか。また、市制施行50周年の記念行事の一環として、市民が参加できるイベントを企画してはどうか。です。

(3) 7/14 いきいきちばっ子「遊・友スポーツランキングちば」前期大賞に南流山小学校が、選ばれ授賞式が開催されました。遊・友体育委員会や高学年が低学年を教えながら、学校全体で取り組んだ成果であるとの講評を受け、国体の体操選手の模範演技を披露していただきました。

(4) 7/21 夏休み子ども交通安全教室が、流山自動車学校で、流山ロータリークラブ主催で開催されました。今年は、小山小、おおたかの森小等、主に低学年の児童151名の参加がありました。交通安全について、流山警察交通課、流

山市交通安全協会の指導により、自分の自転車で横断歩道での信号確認、踏切の横断など指導を受けました。

(5) 7/22 姉妹都市を締結している能登町小学生 30 名の訪問を受けました。当日は、本市の児童との交流や市内見学を行いました。7/28 から 3 泊 4 日の日程で、本市の小学校 5・6 年の児童 40 名が能登町自然体験学習に出かけました。姉妹都市との交流の架け橋となれればと思います。

(6) 7/25 第 69 回千葉県中学校総合体育大会の出場選手激励会を、市役所で開催しました。今年は 223 名が出場します。すでに、陸上では、標準記録を突破し、全国大会への出場が決定している生徒もいます。大会での活躍を期待したいと思っています。

(7) 7/25 流山市平和施策事業の一環として平成 27 年度、平和大使結団式が市役所で開催され、出席しました。各小学校の児童 20 名が、8/5～8/6 までの予定で、千羽鶴の献納や平和記念式典への参加、平和資料館の見学、被爆者の講話を聴くなどに参加出席する予定です。

以上です。

奈良委員長

ただいまの報告について、御意見等ございますか。

(特になし との声あり)

奈良委員長

その他ございますでしょうか。

ないようですので、以上で教育長報告については終了します。

これより議事に入りますが、議案第 22 号「流山市通学区域審議会委員の委嘱について」は、個人の情報が含まれているものです。

よって、議案第 22 号につきましては、流山市教育委員会会議規則第 13 条第 1 項の規定により、非公開とし、本日の議事日程につきまして当該案件を同会議規則第 10 条第 1 項の規定により、各課等報告の後に繰り下げたいと思いますが、御異議ありませんか。

(異議なし との声あり)

奈良委員長

御異議なしと認めます。

よって、議案第 22 号については非公開とし、各課等報告の後に審議します。それでは議事に入ります。

奈良委員長 報告第7号「臨時代理の報告について（損害賠償の額の決定）を議題とします。提案理由の説明を求めます。

図書・博物館長 （西深井埋蔵文化財整理室の移転に伴い、警備業務委託契約の解約にかかる損害賠償の額について決定した旨の報告）

奈良委員長 本案について、質疑等ありましたらお願いします。

井上委員 契約期間を何ヵ月残して解約するのですか。

図書・博物館長 58ヵ月です。以前から60ヵ月で契約をしていて、4月に契約の更新がありました。

生涯学習部長 農地転用がこんなに短期間でできるとは思わなかったので契約を更新したのですが、民間開発業者が短期間で開発を進めたことから、解約したところです。

井上委員 契約を更新して2ヵ月で残り58ヵ月を残してというのは、見通しが甘いという感じがします。

奈良委員長 ほかに質問はありませんか。

（特になし との声あり）

奈良委員長 質問がないようですので、報告第7号は原案の通り了承することに御異議ありませんか。

（異議なし との声あり）

奈良委員長 御異議なしと認めます。よって、報告第7号は原案のとおり了承することに決しました。

次に各課報告を指導課からお願いします。

指導課長	(流山市小中学校市内大会の結果について報告)
公民館長	(子育てコンサート、舞台ワークショップについて報告)
小林職務代理者	大会の結果を見ると、南部中学校がずいぶん活躍していますが、何か、指導法などがあるのですか。
後田教育長	校長先生のお話では、今の南部中の3年生はこれまで、非常にエネルギーがあり、3年生になって学校の中心だという自覚をしたときに、部活や生徒指導の活動に力が向いてきたということです。特別な指導者を呼んだり、特別な練習方法をしたということではなく、子供達の意識が大きかったのだということです。10月に行われる東葛駅伝で、3年生の意向としては、3000メートルを9分台で10人走れるようにしたいということで、9分台というのは非常に速いのです。そういう目標を持っているということです。全体の活力、エネルギー、意欲は非常に高まっているのだと思います。
学校教育部長	どの学校も一生懸命やっていますので、この学校だけ偏りがあるということはないと思います。生徒数が多く部活も幅広くやっているとと思いますが、いろいろなことが相まって、成果が出ているのだと思います。
小林職務代理者	みんなのレベルが高くなるのはいいことで、突出して実績が上がるということもいいことだと思いますし、南部中学校の先生方の誇りにするというのもいいことだと思います。
若松委員	4月開校したばかりのおおたかの森中学校もバドミントンで3位と健闘されていますが、おおたかの森中学校は3年生が少ないと聞いている中で上位に入ってきたのですが、他の部活の状況はどうですか。
指導課長	県大会出場は全校から出ていまして、おおたかの森中学校は1年生ですが幅跳びで出場していました。 他の部活等も保護者や子供たちの意向があり、できるだけ作っています。人数が少ない部活は、他校に行って一緒に練習するなど工夫して部活動は盛んにやっています。

学校教育部長 チームとして成立しないような人数の部活も開設して、実際試合はできない現状でも、来年また増えてくるので、目標を持って自分たちなりに練習をしています。

井上委員 こういった活躍を積極的に利用して、最近では小中学校の生徒の体力が全般的に低下しているといえますので、体力アップにつなげていただきたいと思います。

奈良委員長 その他ございますか。

(特になし との声あり)

奈良委員長 特になさうですので、各課等報告についての質疑を終了します。  
続きまして先ほど非公開と決定いたしました議案第22号の議事に入ります。提案理由の説明を求めます。

学校教育部長 (通学区域審議会委員の任期満了に伴い、新たに委員を委嘱することについて説明)

奈良委員長 本案について質疑等ありましたらお願いします。

(特になし との声あり)

奈良委員長 質問がないようですので、議案第22号は原案の通り可決することに御異議ありませんか。

(異議なし との声あり)

奈良委員長 よって議案第22号は原案の通り可決することに決しました。  
以上をもって本日の教育委員会議に付議された案件の審議は終了いたしました。  
その他協議する事項がありましたらお願いします。

奈良委員長	教育振興基本計画について今後について、説明をお願いします。
学校教育部長	前回いただいたご意見をもとに、加除訂正を行っており、構成全体の見直しをやっておりますので、よろしくお願いいたします。
後田教育長	訂正したところをもう一度見ていただき、教育委員の皆様に、御意見をお伺いしたいと思います。
井上委員	<p>岩手県のいじめの件がありましたが、いじめは必ずあるので、先生方には、おかしいと感じたり、日誌などにいつもと変わったことが書いてあると感じたことは早くみんなで共有して、手前で対策を講じる習慣をつけないといけないと思います。</p> <p>先生はこういうことがあってはいけないと自分で思ってしまうので、いじめというのは起こって当たり前なので、そこでいかに未然に防ぐという意識を現場の先生方に植え付けていただけることをお願いしたいと思います。</p>
奈良委員長	<p>先生方が子どもたちにどのくらいの時間接しているのか、事務的な処理、部活の時間にどのくらいかかっているのかという配分に疑問を感じる人が多い気がします。</p> <p>いかに子どもたちと接する時間が必要なのかということを感じています。事務的なことに追われているという先生方の意見もありますので、何か変わる必要があるのだと思います。</p> <p>大人社会でもいじめはゼロにはならないのです。そこで、いかにその一つのことを把握して掘り下げられるのか、共有した意見を持てるのかということがまず第1歩のスタートだと思うので、いろいろな組織の中で共有していただきたいと思います。命にかかわる問題は総合教育会議などで議案として出していたなど、十分注意して小さいうちに芽を摘んでほしいと思います。</p> <p>イギリスの庭師の話で、小さいうちに雑草を取るのは簡単だが、花が咲いて、種が散ってから雑草を取っても何の意味もないということがありますので、小さなうちに早く処理ができるようなスタイルを構築していただきたいと思います。</p>
若松委員	新聞で、教職員の平均勤務時間が11時間という報道がありましたが、流山市ではどうですか。



学校教育部長	出退勤時間の把握に努めさせていただいていますが、正式にきちんとまとまってデータとして整理できていないのが現状です。
学校教育課長	今出ているデータで、昨年度の教員の超過勤務の状況は、県教育委員会から報告された数字とほぼ同じです。市としてもすべての学校の教職員の出退勤時間については記録を取っており、今年度から学期ごとに取りまとめて報告をしていただいています。今後も把握に努めながら、教員が子供たちと向き合う時間を確保できるよう、ICTの活用や校務分掌の統廃合、学校事務の効率化など、極力先生方の多忙化を解消する方向で手立てを考えてやっています。
若松委員	なるべく、「先生が来たい街流山」というように、労働環境が良く、子供に向き合えればいいと思います。
小林職務代理者	先日の新聞記事を見ていて気付いたのですが、先生方が忙しくて不満が大きいのは、教育委員会などからの文書に答えるのが大変だと書いてありました。事務効率を上げる工夫は、各一人一人の先生の努力だけでは駄目で、組織的に教育委員会へのデータの集中など、市の教育委員会の側から事務の効率化という意識を上げていかないとなかなかすくい上げていけないと思います。経営効率の向上ということを教育委員会として、学校教育部として研究しなくてはいけないと思いました。
	そのためには、ビッグデータなどを蓄えておいて、それを上手に使い、一人一人の先生に聞かなくても文部科学省に答えることができるという体制をなるべく作り、余計な仕事に対する対抗力をこちらも作るという発想が大切だと思います。
学校教育課長	国や県からの調査等の依頼は、内容を精査しながら必要最小限の範囲で学校に調査依頼するようにし、教育委員会で答えられることはできるだけ答えるようにしています。また、様式についても市で統一したものをメール等で配布し、できるだけ使いやすいものを工夫しながら、極力学校の負担を軽減するように今後も努めていきたいと思っています。
小林職務代理者	総合教育会議で議論しますが、市のIT化の推進と、IT技術の向上を上げていただかないといけないと思いますが、その中に、教育関係も含めて総合的

に考えていくという姿勢を築きあげていく努力をしていただきたいと思います。

後田教育長

東葛6市の教育長と話し合ったのですが、県に対しても、教職員の負担をいかに軽減するか考えてほしいということを県の教育委員会と意見交換しようという話になっています。千葉県現状も児童生徒数の多いところと、少ないところとを一律にやっていくことはいいのかなどです。

また、校長先生の意見の中で、各学校の教職員は出退勤時間だけで判断できないというのですが、例えば、先輩方から話を聞いたり、同僚と話したりする時間などもあるということです。そういったこともコントロールしながら、事務の効率化と職員の意識もメリハリをつけてやる必要があると思います。

井上委員

小中の教員が負担に感じている主な業務の中でレポートの作成というのは、専門の人を雇って、小中学校のデータを集めて実務をやってもらおうという、企業でいうとアシスタント制度のような改善ができるのではないかと思います。そうすれば、先生方の境遇は改善し、生徒への指導の質が上がるのではないかと思います。

奈良委員長

その他ございますか。

(特になし との声あり)

奈良委員長

それでは次回の教育委員会議について、事務局からお願いします。

事務局

次回の教育委員会議は、8月27日(木曜日)、午前10時から開催したいと思いますが、いかがでしょうか。

(次回の日程協議)

奈良委員長

次回の教育委員会議は、8月27日(木曜日)午前10時から開催することといたします。

以上で、平成27年流山市教育委員会議第7回定例会を終了します。

(閉会 午前10時40分)